

岡山市が、性的少数者(LGBT)への理解を深める啓発事業を強化している。相談窓口を記載したカードを作成したほか、職員向けには適切な対応

を促すためのガイドラインを作り、基礎知識や情報を得るための研修会も開く。性の多様性を尊重する社会の実現に努めている。(勝瀬晴代)

LGBT理解深めて

カードは縦5・5センチ、横8・5センチの名刺サイズ。性自認や性的指向に関する相談窓口を記載し、男女共同参画相談支援センター▽この健康センター▽みんなの人権110番など8カ所の開設時間や電話番号を載せた。公民館や図書館に置いて

ことを前提にした「奥さん」「ご主人」などの表現を避ける▽面接時には本人の性自認や性的指向について質問を盛り込んだ。職員向けの研修会にも力を入れており、11月12、13日に市内で開いた会合には約300人が参加した。GID(性同一性障害)学会理事長の中塚幹也岡山大学院教授が講演。

市が啓発強化



あなたが抱えている悩み 話してみませんか

男女共同参画相談支援センター	☎086-803-3366	月・水~土 10:00~19:30 日、祝日 10:00~16:30 ※火(祝日の場合は次の平日)を避く
こころの健康センター	☎086-803-1274	月~金 9:00~12:00 13:00~16:00 ※休日を除く
こども総合相談所	☎086-803-2525	月~金 8:30~17:15 ※休日を除く
教育相談室	☎086-207-2170	月~金 9:00~18:30 ※休日を除く
みんなの人権110番	☎0570-003-110	
女性の人権ホットライン	☎0570-070-810	月~金 8:30~17:15 ※休日を除く
子どもの人権110番	☎0120-007-110 (通話料無料)	
外国語人権相談ダイヤル	☎0570-090-911	月~金 9:00~17:00 ※休日を除く

いずれも専門の相談窓口ではありませんが、お話を伺います。 ※各相談室は24時間受付

LGBTの相談窓口を記したカード

相談カードや職員研修



職員がLGBTへの理解を深めた研修会=11月12日

向・性自認を暴露する「何げない一言が人を傷つけることがある。ガイドラインを読んで窓口対応、お茶の水女子大が応などを学びたい」と話した。戸籍上男性でも女性とした。市人権推進課は「性の多様性を認め合う暮らしやすい社会を目指し、LGBTへの理解を広げていきたい」としている。

市職員杉山舞さん(27)「北区南方は」